

---

 談 話 室
 

---

## コ ボ ル 短 信 (9)\*

西 村 恕 彦\*\*

CODASYL COBOL 開発報告 1970 が発行された。データ組織言語協議会が 1970 年 12 月に承認・決定した仕様を計算機で編集・組版したものである。

アメリカ規格協会 (ANSI) では、COBOL の規格改訂の基準文書としてこれを用いることをきめ、検討を開始した。1967 年 1 月の COBOL を基準にした JIS COBOL 原案 (情報処理 12-7, p. 448) と比較すると、次のような点が拡張されている。

- (1) プログラム間の連絡 (CALL 命令)
- (2) データ通信機能
- (3) デバッグ機能
- (4) 報告書機能の改訂
- (5) 文字列の分解・連結・変換の命令
- (6) 注記行

(7) 組合せ (MERGE) 命令

今後の拡張としては、次のものが予定されている。

- (8) データベース機能
- (9) 入出力編集
- (10) 非同期処理

入手を希望される方は、下記によって洋書店に依頼されたい。

発行所: Canadian Government Specifications Board, Ottawa, Canada

書 名: CODASYL COBOL Journal of Development 1970

図書番号: 110-GP-1b

価 格: 2.50ドル

なお、アメリカ規格協会は改訂規格の説明会を、1972 年 2 月末にワシントンで開く由である。

\* COBOL News and Olds (9), by H. Nisimura (Electrotechnical Laboratory)

\*\* 電子技術総合研究所